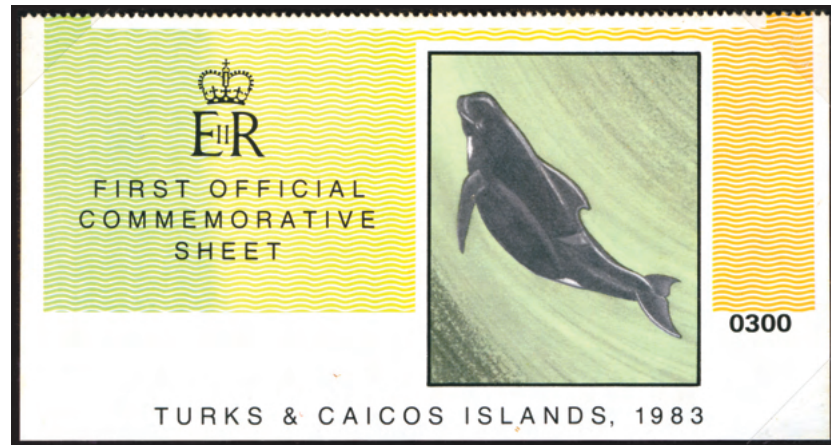


### マゴンドウ

分類：鯨目 齒鯨亜目 ゴンドウクジラ科  
 学名：Globicephala melaena  
 英名：Pilot Whale

全世界の海洋に広く分布。日本近海では北海道以南に生息。体形は膨隆した前頭があって、頭部と胸部のくびれは見られない。口は極めて大きく斜位、上下アゴには各に16~20本の大きな歯が並び長さ5cm直径1.5cmと可成りの大きさ、背ビレは体の中央よりやや前方にあって基底が長く、先端はとがるが後縁はくぼむ、尾部には上下共に稜状の皮膚の高まりが顕著。胸ビレは先がとがり、その長さは体長の1/5に達する。体色は全身濃いチャコールグレイで、胸ビレの基部から下アゴと肛門にかけて十文字の灰色か白色の模様がある。イカを好んで捕食するが、サバなどの表層の群遊魚をも食べる。体長5.0m。



### カズハゴンドウ

分類：鯨目 齒鯨亜目 ゴンドウクジラ科 (仮称)  
 学名：Reponocephala electra  
 英名：Melon headed whale

ハワイ、相模湾と駿河湾で捕獲されたが、極めて稀種である。本種はユメゴンドウ *Feresa attenuata* に外形が極めて類似して、体形はゴンドウクジラ属 (*Globicephala*) によく似て、胸ビレは体長の1/8位で、体は比較的ほっそりした感じで口は斜位で大きく、口裂は小さな眼に至る。背ビレは三角形で、かなり大きい。歯式はユメゴンドウが  $\frac{10}{11}=\frac{11}{13}$  であるのに比し本種は  $\frac{23}{24}=\frac{25}{24}$  と大きな差があって、ゴンドウクジラ型の吻のない頭部をしていながら歯列が各列20本以上もあるので、属する科についても軽々しく決定すべきではないのでユメゴンドウの近似種カズハゴンドウ (数歯巨頭にゴンドウクジラ型で歯数が多いという意) として紹介されている：西脇昌治—

